

大気汚染の監視

かんそくきよく

安全・安心な暮らしを守るため、県内各地の観測局で大気のを24時間観測しています。汚染物質が高濃度になったときは、注意報の発令などを行うことがあります。

常時監視の仕組み

常時観測局



テレメータシステム



環境科学センター監視室

観測結果は瞬時に監視室に送信され、集計されます。
 気象条件により高濃度になりそうな時は、休日や夜間も含め、職員が迅速に対応します。

- 一般環境観測局(16局)
- 自動車排出ガス観測局(3局)



外観



観測局内の自動測定機

＜主な大気汚染の項目＞

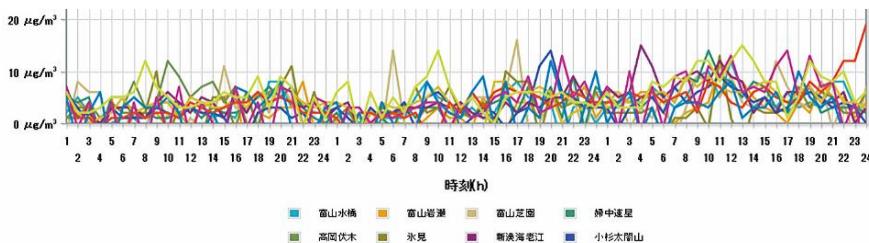
二酸化硫黄 SO ₂	主に石炭の燃焼で発生
二酸化窒素 NO ₂	主に自動車排出ガスの影響
浮遊粒子状物質 SPM	黄砂などPM2.5より大きいちり
微小粒子状物質 PM2.5	主に越境汚染(SO ₂ の粒子化) 野火焼却など地域の影響も 高濃度時は事前に 注意喚起 *
光化学オキシダント Ox	光化学反応で二次的に生成 高濃度時は 注意報発令 *

※ 緊急時には屋外活動や外出を控えるよう、マスク等を通じて県民の皆さんへお知らせします。

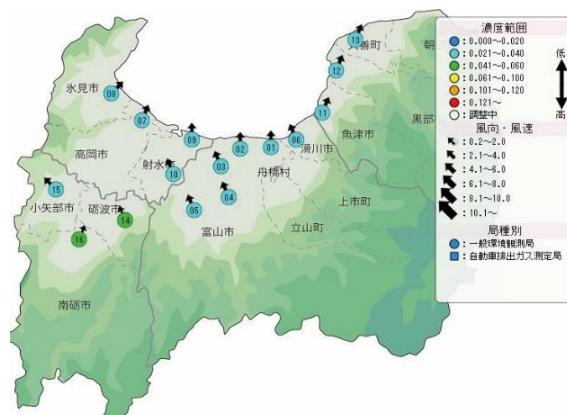
「富山県の大気環境情報」サイトでの情報提供

県内の大気汚染の状況をわかりやすく表示しています。

＜グラフ表示＞



＜地図表示＞



パソコン、スマートフォン、携帯電話からアクセス!

富山県の大気環境情報

検索



QRコード

【パソコン・スマートフォン用】 <https://toyama-taiki.jp/>

【携帯電話用】 <https://toyama-taiki.jp/kanshi/mobile/index.html>